

千城台地区学校適正配置 統合シミュレーションと各団体の主な意見

1 現行学区の場合

No.	マップ	統合パターン	年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	意見	
									○肯定的な意見	●否定的な意見（疑問含む）
1		3校統合 (西・南・旭)	学級数	18	16	15	14	12	○組み合わせが「2小・1中」となった場合は、この統合パターンでも良いという意見も出た。 ○賛成は4名。西・南・旭の組み合わせでは、南小が中心に位置し、学校の配置バランスが良いことがあげられた。 ○学校の配置バランスが良い。 ○組み合わせについては、バランスを考えると1番が良い。 ○数の組み合わせとしてはバランスが良い。	
			6年生	③(96)	③(108)	③(100)	③(81)	②(75)		
			5年生	③(108)	③(100)	③(81)	②(75)	②(73)		
			4年生	③(100)	③(81)	②(75)	②(73)	②(69)		
			3年生	③(81)	②(75)	③(73)	②(69)	③(71)		
			2年生	③(75)	③(73)	②(69)	③(71)	②(59)		
			1年生	③(73)	②(69)	③(71)	②(59)	②(58)		
		児童数	533	506	469	428	405			
		2校統合 (北・東)	学級数	16	16	15	16	15		
			6年生	③(90)	③(84)	②(71)	③(90)	③(104)		
			5年生	③(84)	②(71)	③(90)	③(104)	②(70)		
			4年生	②(71)	③(90)	③(104)	②(70)	③(84)		
			3年生	③(90)	③(104)	②(70)	③(84)	②(58)		
			2年生	③(104)	②(70)	③(84)	②(58)	③(99)		
1年生	②(70)		③(84)	②(58)	③(99)	②(56)				
児童数	509	503	477	505	471					
2		3校統合 (北・西・南)	学級数	16	16	15	13	12	●南北に広がり過ぎている。・規模（学級数）のバランスもよくない。・中学校が2校残る場合、片方に偏ってしまう。 ●学校間の規模の差（学級数の差）が大きい。	
			6年生	③(86)	③(79)	③(81)	③(77)	②(67)		
			5年生	③(79)	③(81)	③(77)	②(67)	②(68)		
			4年生	③(81)	③(77)	②(67)	②(68)	②(71)		
			3年生	③(77)	②(67)	②(68)	②(71)	②(70)		
			2年生	②(67)	②(68)	③(71)	②(70)	②(67)		
			1年生	②(68)	③(71)	②(70)	②(67)	②(50)		
		児童数	458	443	434	420	393			
		2校統合 (東・旭)	学級数	19	18	16	16	15		
			6年生	③(100)	③(113)	③(90)	③(94)	③(112)		
			5年生	③(113)	③(90)	③(94)	③(112)	②(75)		
			4年生	③(90)	③(94)	③(112)	②(75)	③(82)		
			3年生	③(94)	③(112)	②(75)	③(82)	②(59)		
			2年生	④(112)	③(75)	③(82)	②(59)	③(91)		
1年生	③(75)		③(82)	②(59)	③(91)	②(64)				
児童数	584	566	512	513	483					

2 千城台北4丁目および御成台1～3丁目を千城台北小区とした場合

No.	マップ	統合パターン	年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	意見	
									○肯定的な意見	●否定的な意見（疑問含む）
3		3校統合 (東・南・旭)	学級数	18	18	18	18	16	○この統合パターンが良い。 理由：「すっきり分かれている」「中学校が2校のままの場合、それぞれの統合校に対応できる」 ○3つのシミュレーションでは、この統合パターンが良いという意見が多かった。 ○このシミュレーションが良いが多かった。西中が残った場合、学区としても区切りが良いという理由が大半であった。 ○3番の賛成は17件で一番多かった。理由としては、どちらの統合も、規模的にバランスが良いことが多くあげられた。 ○地域的なまとまりが一番良い。耐震化されている北小と東小が分かれていて良い。 ○個人的な意見としては、小学校を2校とした場合、シミュレーションの3番が良いと考える。 ●下田町や且谷町などから通学している児童はバス通学が多い。北小になった場合、通うのが難しいのではないかと。 ●なぜ北4丁目と御成台だけが学区変更をやらなければいけないのか。 ●北4丁目も御成台も歴史的な背景がある。御成台には学校を作る予定があったのに東小に通うことになった経緯を踏まえ進めてほしい。 ●北4丁目及び御成台1～3丁目の北小区への変更了解が得られるか。前提条件の可否を確認する必要がある。 ●御成台は20年前から分譲が始まり、一番近い東小に行けるということで購入した経緯がある。北小に変わることは納得できない。 ●東小が統合校にならず、御成台が北小に通学となった場合は、四街道市立吉岡小に通えるようにしてほしい。(多数) ●御成台は児童数が増えていく環境にある。東小のほぼ半分が御成台から通学している。学区変更した場合、東小の児童数がかかり減ってしまう。 ●通学路も千葉市の区域を通るとなると遠回りになる。低学年にとっては北小となると通学距離も長くなり、通うのも大変である。	
			6年生	③(106)	③(109)	③(98)	③(99)	③(105)		
			5年生	③(109)	③(98)	③(99)	③(105)	③(79)		
			4年生	③(98)	③(99)	③(105)	③(79)	③(84)		
			3年生	③(99)	③(105)	③(79)	③(84)	②(74)		
			2年生	③(105)	③(79)	③(84)	③(74)	③(77)		
			1年生	③(79)	③(84)	③(74)	③(77)	②(66)		
		児童数	596	574	539	518	485			
		2校統合 (北・西)	学級数	15	13	12	13	13		
			6年生	③(80)	③(83)	②(73)	②(72)	②(74)		
			5年生	③(83)	②(73)	②(72)	②(74)	②(64)		
			4年生	②(73)	②(72)	②(74)	②(64)	②(69)		
			3年生	②(72)	②(74)	②(64)	②(69)	②(55)		
			2年生	③(74)	②(64)	②(69)	②(55)	③(81)		
1年生	②(64)		②(69)	②(55)	③(81)	②(48)				
児童数	446	435	407	415	391					

3 各団体の主な意見

◇今後の協議の進め方

- ・残す学校を先に決めてから、組み合わせを考えると良い。
- ・とにかく統合時期や組み合わせを早く決めて、統合を進めてほしい。
- ・中学校が1校となるのか、2校残るのか決めてから、小学校を決めた方が良い。
- ・部会を開いて具体策を練ったり、議員に相談したりしながら進めてみてはどうか。
- ・専門家を呼んだり、行政がもう少し強く提案したりするなど、具体的に進められたらと考える。
- ・通学距離の許容範囲基準（小学生4 km、中学校6 km以内）を合意して協議する必要がある。
- ・中学校統合も並行して討議し、一定の方向性を確認して小学校統合との整合を図る。
- ・少数チームで実行2～3案を作って総合的に効率よく検討すべきである。
- ・他地区の協議会でも同様な構成メンバーで統合の合意形成をしているので、現メンバーで協議を進めていきたい。

◇配置(場所)

- ・通学の安全性、通学路、学校施設整備も含めて、適正配置を考えてほしい。
- ・東小地区が地理的に長く広いので、町内別に区切るのも良いのではないか。
- ・小学校4 km以内、中学校6 km以内という範囲を考えれば、これらの組み合わせは問題ない。
- ・小学校3校、中学校1校として統合場所を考えると良い。通学距離がどこの学校でも等しくなるように考えてほしい。
- ・災害時の避難場所を考える上で、1区域1公共施設（小学校、中学校、高校、公民館、コミュニティセンター）の原則に基づき、学校適正配置を考えてもらいたい。
- ・小学校は通学距離を第一に考えると良い。
- ・災害時の避難場所として、少なくとも各区域に1つの学校を残してほしい。
- ・セーフティウォッチャーやパトロールを行っていて、学校とも密接な関係があるので、地域との関係についても考慮していただきたい。
- ・避難場所としての学校は大切である。
- ・無理に2校としなくても、東西南北に最低でも小・中学校が1校ずつあるようにできると良いと思う。

◇組み合わせ・校数

- ・小学校5校を2校にする方向性については異論ない。
- ・中学校のねじれを解消するには、小学校を3校とする案も考えられる。
- ・一部小規模校になっても、3校が良いのではないか。
- ・小学校は3校残してほしい。1つは小規模校になってしまうが、各区域に1つの学校があるようにすると良い。
- ・新校舎建設で魅力ある学校を目指すのであれば話は別だが、3校統合は無理ではないか。

◇考慮すべき事項

(1) 特別支援学級

- ・北小の特別支援学級としては、モノレール駅が近く、交通手段が大変良い。統合は仕方ないと思うが、他の学校になると、環境に対応するのは大変である。
- ・特別支援学級も、統合校に合わせて2つに分かれてしまうのか。そうなった場合、先生方の人数は今までのように満たされるのか。
- ・西中の特別支援学級は学区が広いことや、北小の特別支援学級は交通のアクセスが良いことなど、特別支援学級のことも考えて統合をきめてほしい。

(2) 安全対策

- ・安全対策として、大通りでのセーフティウォッチャーの活動を活発にすると良い。
- ・大通りを横断させるのは不安である。
- ・南グラウンド付近では、タクシー等の駐車が多く、不審者も出て不安である。
- ・コンビニに中高生が多く集まっているので、その前を通らすのは心配である。

(3) その他(中学校の統合)

- ・部活動がたいへん少ないので1つに統合してほしい。
- ・小学校で統合して中学校でまた統合するのは避けてほしい。
- ・小中同時統合が良い。